令和８年度　小金地区意見交換会のテーマについて

（団体名）　小金下町町会

（件　　名）　町会・自治会の人材対策について

（具体内容）
　令和７年度の意見交換会において町会・自治会役員減少対策として「地域貢献活動ボランティア制度」条例をおつくり頂きたいと要望を致しましたが、その後の進展を２点に亘りお伺いしたい。
①条例作成のスケジュールは如何か。
②この作業中に得た知見を教えていただきたい。

（回　答）
①
・ 昨年度の地区意見交換会にて会長より要望をいただきました、現役世代が町会･自治会活動等へ参加するために休暇を取得できる制度の整備を市内企業等へ促進していくための検討についてでございますが、まずは本市職員が町会・自治会活動等への参加に対して取得できる休暇制度の導入を検討することが必要と考え、担当である人事課へ要望の趣旨を伝え検討を行ってまいりました。人事課が検討した結果、他自治体の休暇の取得実績が少ないこと、また本市職員から、休暇制度の導入について、相談等も寄せられていないなどの理由により、現時点では、休暇制度の導入が必要との判断には至っていないが、今後も必要に応じて検討を行っていくとのことでございました。

②
・ 役員の担い手不足や高齢化等の諸課題や町会と行政の連携･協力のあり方等につきまして、地域の皆さまと共に考える時期に来ていると感じており、検討を進めているところでございます。
・ 例えば、今後のスムーズな町会・自治会運営に向けて、電子回覧板「自治会サポ！」を活用した町会・自治会内における行事等の周知・参加促進、市ホームページにて祭りなど地域行事等の町会･自治会情報を発信することによる多くの市民へのＰＲ、活動を行いたい市民と担い手を必要としている町会等団体とのマッチングなど多くの人が気軽に地域活動に関われる仕組みについて、他自治体の事例も参考にしながら進めているところでございます。
・ 役員等の人材対策につきましては、全国的な課題となっており、町会・自治会のみならず市内の様々な団体においても課題となってございます。引き続き、幅広い世代の方が地域・社会活動に参加しやすい環境づくりに努め、持続可能な地域コミュニティの実現を目指して参ります。

（回答課）市民自治課